①コウボク(厚朴)
②ケイヒ(桂皮)
③カンゾウ(甘草)
④オウギ(黄耆)
⑤オウバク(黄柏)
⑥トウキ(当帰)
⑦ダイオウ(大黄)
⑧ブクリョウ(茯苓)
⑨チンピ(陳皮)
⑩キジツ(枳実)
⑪ショウキョウ(生姜)
⑫チョレイ(猪苓)
⑬ボウフウ(防風)
⑭ボタンピ(牡丹皮)
⑮ジオウ(地黄)
⑯タクシャ(沢瀉)
⑰セッコウ(石膏)
⑱オウゴン(黄芩)
⑲ハンゲ(半夏)
⑳ニンジン(人参)
㉑タイソウ(大棗)
㉒サンシシ(山梔子)
㉓ビャクジュツ(白朮)
㉔サイコ(柴胡)
㉕シャクヤク(芍薬)
㉖キョウニン(杏仁)
㉗カンキョウ(乾姜)
㉘チモ(知母)
㉙マオウ(麻黄)
㉚ソウジュツ(蒼朮)
㉛オウレン(黄連)
㉜ソヨウ(蘇葉)
㉝キキョウ(桔梗)
㉞バクモンドウ(麦門冬)
㉟センキュウ(川芎)

生薬一覧

監修:株式会社ツムラ 生薬本部 生薬研究所

凡例

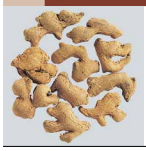
●漢方薬に使用される生薬の主な薬理をとりあげた。
(各構成生薬の薬理作用が、漢方処方にも認められているわけではありません。)

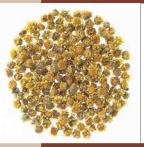
●**生薬の名称、基原、成分等**は、「第十八改正日本薬局方」「日本薬局方外生薬規格2018」によるほか、主としてわが国の薬学、生薬学専門誌等の最新の文献によった。生薬は50音順にあげている。

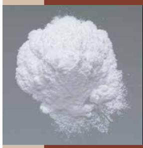
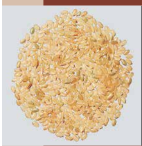
主な薬理作用の関連文献については、下記株式会社ツムラのホームページより医療関係者向けサイトをご覧ください。

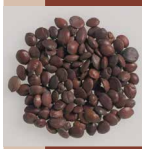
https://www.tsumura.co.jp/

画　像	基　原	主要成分	薬　理
アキョウ（阿膠）			**ASINI CORII COLLAS**
	ウマ科（*Equidae*）のロバ*Equus asinus* Linnéの毛を去った皮、骨、けん又はじん帯を水で加熱抽出し、脂肪を去り、濃縮乾燥したもの	蛋白質（コラーゲン）、アミノ酸など	血管透過性亢進抑制作用（ウサギ） エンドトキシンショックにおける血流改善作用（イヌ）
日局イレイセン（威霊仙）			**CLEMATIDIS RADIX**
	キンポウゲ科（*Ranunculaceae*）の*Clematis mandshurica* Ruprecht、サキシマボタンヅル*Clematis chinensis* Osbeck又は*Clematis hexapetala* Pallasの根及び根茎	トリテルペノイド（ヘデラゲニン）、サポニン（クレマチキネノシド）、その他（アネモニン）	抗炎症作用（*in vitro*） 関節炎症改善作用（ウサギ、ラット、マウス、*in vitro*） 関節軟骨保護作用（ラット） 抗酸化作用（マウス、*in vitro*）
日局インチンコウ（茵蔯蒿　茵陳蒿）			**ARTEMISIAE CAPILLARIS FLOS**
	キク科（*Compositae*）のカワラヨモギ*Artemisia capillaris* Thunbergの頭花	クマリン類（ジメチルエスクレチン）、クロモン類（カピラリシン）、フラボノイド、モノテルペノイドなど	胆汁分泌促進作用（イヌ、ラット、マウス） 肝障害抑制作用（ラット、*in vitro*） 肝アポトーシス抑制作用（ラット） ヒスタミン遊離抑制作用（ラット）
日局ウイキョウ（茴香）			**FOENICULI FRUCTUS**
	セリ科（*Umbelliferae*）のウイキョウ*Foeniculum vulgare* Millerの果実	フェニルプロパノイド（アネトール）、モノテルペノイドなど	性腺系に対する作用（ラット） 月経困難症における鎮痛作用（ヒト（患者）） 降圧作用（ラット） 活性酸素生成抑制作用（*in vitro*） 腸管蠕動運動調整作用（マウス、*in vitro*） 胃運動亢進作用（ウサギ）
日局エンゴサク（延胡索）			**CORYDALIS TUBER**
	ケシ科（*Papaveraceae*）の*Corydalis turtschaninovii* Besser forma *yanhusuo* Y. H. Chou et C. C. Hsuの塊茎を、通例、湯通ししたもの	アルカロイド（デヒドロコリダリン、テトラヒドロパルマチン、コリダリン、コプチシン）など	胃液分泌抑制作用（ラット、ヒヨコ、*in vitro*） 抗潰瘍作用（モルモット、ラット） サイトカイン産生抑制作用（マウス、*in vitro*） 抗炎症作用（ラット、マウス） 鎮静作用（サル、ネコ、マウス、*in vitro*）
日局オウギ（黄耆）			**ASTRAGALI RADIX**
	マメ科（*Leguminosae*）のキバナオウギ*Astragalus membranaceus* Bunge又は*Astragalus mongholicus* Bungeの根	トリテルペノイド（アストラガロシドI、II及びIV）、イソフラボノイド（フォルモノネチン）、アミノ酸（γ-アミノ酪酸）など	免疫賦活作用（マウス、*in vitro*） 抗酸化作用（*in vitro*） 降圧作用（ラット）
日局オウゴン（黄芩）			**SCUTELLARIAE RADIX**
	シソ科（*Labiatae*）のコガネバナ*Scutellaria baicalensis* Georgiの周皮を除いた根	フラボノイド（バイカリン、オウゴニン）など	抗炎症作用（ラット、マウス、*in vitro*） プロスタグランジン産生抑制作用（*in vitro*） 抗アレルギー作用（*in vitro*） 肝繊維化抑制作用（ラット）
日局オウバク（黄柏）			**PHELLODENDRI CORTEX**
	ミカン科（*Rutaceae*）のキハダ*Phellodendron amurense* Ruprecht又は*Phellodendron chinense* Schneiderの周皮を除いた樹皮	アルカロイド（ベルベリン、パルマチン）、トリテルペノイド（オバクノン）など	止瀉作用（*in vitro*） 抗菌作用（*in vitro*） 抗潰瘍作用（ラット、マウス） 肝障害改善作用（マウス） 抗炎症作用（*in vitro*） 降圧作用（ラット） 中枢抑制作用（マウス） 鎮痙作用（*in vitro*）

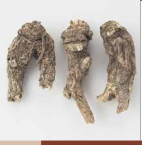
画　像	基　原	主要成分	薬　理
日局オウレン（黄連）			**COPTIDIS RHIZOMA**
	キンポウゲ科（*Ranunculaceae*）のオウレン *Coptis japonica* Makino、*Coptis chinensis* Franchet、*Coptis deltoidea* C. Y. Cheng et Hsiao又は*Coptis teeta* Wallichの根をほとんど除いた根茎	アルカロイド（ベルベリン、コプチシン）など	止瀉作用（*in vitro*） 抗菌作用（*in vitro*） 肝障害改善作用（マウス）
日局オンジ（遠志）			**POLYGALAE RADIX**
	ヒメハギ科（*Polygalaceae*）のイトヒメハギ *Polygala tenuifolia* Willdenowの根又は根皮	サポニン（オンジサポニンB、テヌイフォリン）、キサントン類（ポリガラキサントン）、フェニルプロパノイド配糖体（3,6'-ジ-*O*-シナポイルスクロース）など	睡眠時間延長作用（マウス）
日局ガイヨウ（艾葉）			**ARTEMISIAE FOLIUM**
	キク科（*Compositae*）のヨモギ*Artemisia princeps* Pampanini又はオオヨモギ*Artemisia montana* Pampaniniの葉及び枝先	クマリン類（ウンベリフェロン、スコポレチン）、フェニルプロパノイド（カフェオイルキナ酸）、モノテルペノイド（シネオール）、セスキテルペノイド（カリオフィレン）など	止血作用（マウス） 毛細血管透過性亢進抑制作用（マウス） 抗炎症作用（マウス、*in vitro*） 抗アレルギー作用（マウス、*in vitro*） 脂質過酸化抑制作用（*in vitro*）
日局カシュウ（何首烏）			**POLYGONI MULTIFLORI RADIX**
	タデ科（*Polygonaceae*）のツルドクダミ*Polygonum multiflorum* Thunbergの塊根で、しばしば輪切される	アントラキノン類（エモジン）、スチルベノイド、フラボノイドなど	抗酸化作用（*in vitro*） 記憶学習能改善作用（マウス）
日局カッコン（葛根）			**PUERARIAE RADIX**
	マメ科（*Leguminosae*）のクズ*Pueraria lobata* Ohwiの周皮を除いた根	イソフラボノイド（プエラリン、ダイゼイン）、トリテルペノイド、でんぷんなど	解熱作用（ウサギ、ラット） 鎮痙作用（*in vitro*） 循環器系に対する作用（イヌ）
日局カッセキ（滑石　軟滑石）			**KASSEKI**
	鉱物であり、主として含水ケイ酸アルミニウム及び二酸化ケイ素からなる	ハロイサイト（含水ケイ酸アルミニウム）、カオリナイト（酸化アルミニウム・二酸化ケイ素）	発癌プロモーション抑制作用（ラット）
日局カロコン（栝楼根）			**TRICHOSANTHIS RADIX**
	ウリ科（*Cucurbitaceae*）の*Trichosanthes kirilowii* Maximowicz、キカラスウリ*Trichosanthes kirilowii* Maximowicz var. *japonica* Kitamura又はオオカラスウリ*Trichosanthes bracteata* Voigtのコルク層をできるだけ除いた根	ステロール（α-スピナステロール）、でんぷん、蛋白質、アミノ酸など	好酸球増殖抑制作用（*in vitro*） 抗ストレス潰瘍作用（マウス）
カロニン（栝楼仁）			**TRICHOSANTHIS SEMEN**
	ウリ科（*Cucurbitaceae*）の*Trichosanthes kirilowii* Maximowicz、キカラスウリ *Trichosanthes kirilowii* Maximowicz var. *japonica* Kitamura又はオオカラスウリ *Trichosanthes bracteata* Voigtの種子	脂質類（プニカ酸）	抗炎症作用（ラット、マウス） 鎮痛作用（マウス） 動脈硬化抑制作用（*in vitro*）
日局カンキョウ（乾姜）			**ZINGIBERIS RHIZOMA PROCESSUM**
	ショウガ科（*Zingiberaceae*）のショウガ*Zingiber officinale* Roscoeの根茎を湯通し又は蒸したもの	ピロカテコール類（〔6〕-ショーガオール）、モノテルペノイド（ジンギベレン）など	腸管血流増加作用（ラット） 小腸輸送能亢進改善作用（マウス、*in vitro*） 止瀉作用・腸液分泌抑制作用（ラット、マウス）

画　像	基　原	主要成分	薬　理
日局カンゾウ（甘草）			**GLYCYRRHIZAE RADIX**
	マメ科（*Leguminosae*）の*Glycyrrhiza uralensis* Fischer又は*Glycyrrhiza glabra* Linnéの根及びストロンで、ときには周皮を除いたもの（皮去りカンゾウ）	トリテルペノイド（グリチルリチン酸）、フラボノイド（リクイリチン）など	鎮静・鎮痙作用（マウス、*in vitro*） 鎮咳作用（モルモット） 抗消化性潰瘍作用（ラット、*in vitro*） 抗炎症作用（マウス） 抗アレルギー作用（*in vitro*）
日局キキョウ（桔梗根）			**PLATYCODI RADIX**
	キキョウ科（*Campanulaceae*）のキキョウ*Platycodon grandiflorus* A. De Candolleの根	サポニン（プラチコジンD）、多糖類（イヌリン）など	気道分泌亢進作用（ウサギ） 鎮咳作用（モルモット） マクロファージ貪食能亢進作用（マウス） コルチコステロン分泌促進作用（ラット）
日局キクカ（菊花　キッカ）			**CHRYSANTHEMI FLOS**
	キク科（*Compositae*）のシマカンギク*Chrysanthemum indicum* Linné又はキク*Chrysanthemum morifolium* Ramatulleの頭花	フラボノイド（ルテオリン）、モノテルペノイド、セスキテルペノイド（キッカノール）など	睡眠改善作用（マウス） 血流改善作用（*in vitro*） 血管拡張作用（イヌ） 抗炎症作用（*in vitro*） レンズアルドースレダクターゼ阻害作用（*in vitro*）
日局キジツ（枳実）			**AURANTII FRUCTUS IMMATURUS**
	ミカン科（*Rutaceae*）のダイダイ*Citrus aurantium* Linné var. *daidai* Makino、*Citrus aurantium* Linné又はナツミカン*Citrus natsudaidai* Hayataの未熟果実をそのまま又はそれを半分に横切したもの	モノテルペノイド（（+）-リモネン）、フラボノイド（ナリンギン、ヘスペリジン）、クマリン類など	抗アレルギー作用（*in vitro*）
日局キョウカツ（羌活）			**NOTOPTERYGII RHIZOMA**
	セリ科（*Umbelliferae*）の*Notopterygium incisum* Ting ex H. T. Chang又は*Notopterygium forbesii* Boissieuの根茎及び根	フロクマリン類（イソインペラトリン、ベルガプテン、ノトプテロール）など	鎮痛作用（マウス） 鎮静作用（マウス） 抗炎症作用（マウス） インターフェロン誘導作用（*in vitro*）
日局キョウニン（杏仁）			**ARMENIACAE SEMEN**
	バラ科（*Rosaceae*）のホンアンズ*Prunus armeniaca* Linné、アンズ*Prunus armeniaca* Linné var. *ansu* Maximowicz、又は*Prunus sibirica* Linnéの種子	青酸配糖体（アミグダリン）、ステロイド、酵素（エムルシン）など	鎮咳作用（マウス）
日局クジン（苦参）			**SOPHORAE RADIX**
	マメ科（*Leguminosae*）のクララ*Sophora flavescens* Aitonの根で、しばしば周皮を除いたもの	アルカロイド（オキシマトリン、ソフォカルピジン）、フラボノイド（クラリノール）など	解熱作用（ラット） 運動亢進抑制作用・睡眠時間延長作用（マウス） 抗潰瘍作用（ラット、マウス）
日局ケイガイ（荊芥穂）			**SCHIZONEPETAE SPICA**
	シソ科（*Labiatae*）のケイガイ*Schizonepeta tenuifolia* Briquetの花穂	モノテルペノイド（（−）-プレゴン、（+）-メントン）、トリテルペノイド、フラボノイドなど	抗炎症作用（マウス、*in vitro*） 鎮痛作用（マウス、*in vitro*） 解熱作用（ラット） 抗インフルエンザ作用（マウス） 過酸化脂質生成抑制作用（*in vitro*）
日局ケイヒ（桂皮）			**CINNAMOMI CORTEX**
	クスノキ科（*Lauraceae*）の*Cinnamomum cassia* J. Preslの樹皮又は周皮の一部を除いた樹皮	フェニルプロパノイド（シンナムアルデヒド、ケイ皮酸）、クマリン類、タンニン類など	発汗解熱作用（ウサギ、ラット、マウス） 鎮静・鎮痙作用（*in vitro*） 活性酸素産生抑制作用（*in vitro*）

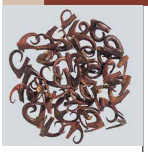
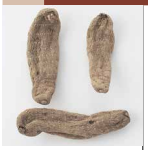
画　像	基　原	主要成分	薬　理
	日局コウイ(膠飴　粉末飴)		**KOI**
	イネ科(*Gramineae*)トウモロコシ*Zea mays* Linné、トウダイグサ科(*Euphorbiaceae*)キャッサバ*Manihot esculenta* Crantz、ナス科(*Solanaceae*)ジャガイモ*Solanum tuberosum* Linné、ヒルガオ科(*Convolvulaceae*)サツマイモ*Ipomoea batatas* Poiret若しくはイネ科(*Gramineae*)イネ*Oryza sativa* Linnéのデンプン又はイネの種皮を除いた種子を加水分解し、糖化したもの	糖(マルトース、グルコース、マルトトリオース)など	小腸輸送能低下改善作用(マウス)
	日局コウカ(紅花　ベニバナ)		**CARTHAMI FLOS**
	キク科(*Compositae*)のベニバナ*Carthamus tinctorius* Linnéの管状花をそのまま又は黄色色素の大部分を除いたもので、ときに圧搾して板状としたもの	紅色色素(カルサミン)、黄色色素(サフロールイエロー)、脂質類など	血流改善作用(イヌ) 血小板凝集抑制作用(*in vitro*) 鎮痛作用(マウス) 抗炎症作用(マウス) 睡眠時間延長作用(マウス)
	日局コウブシ(香附子)		**CYPERI RHIZOMA**
	カヤツリグサ科(*Cyperaceae*)のハマスゲ*Cyperus rotundus* Linnéの根茎	セスキテルペノイド(スゲトリオールトリアセタート)など	抗アレルギー作用(マウス、*in vitro*) GABA神経系調節作用(*in vitro*) エストロゲン様作用(マウス) 抗侵害受容作用(ラット) 抗炎症作用(*in vitro*)
	日局コウベイ(粳米)		**ORYZAE FRUCTUS**
	イネ科(*Gramineae*)のイネ*Oryza sativa* Linnéの果実	でんぷん、ステロール(γ-オリザノール)など	抗酸化作用(*in vitro*) 抗炎症作用(ラット、マウス、*in vitro*) 2型糖尿病におけるインスリン抵抗性改善作用(ラット) 低アディポネクチン血症改善作用(マウス)
	日局コウボク(厚朴)		**MAGNOLIAE CORTEX**
	モクレン科(*Magnoliaceae*)のホオノキ*Magnolia obovata* Thunberg(*Magnolia hypoleuca* Siebold et Zuccarini)、*Magnolia officinalis* Rehder et Wilson又は*Magnolia officinalis* Rehder et Wilson var. *biloba* Rehder et Wilsonの樹皮	リグナン類(マグノロール、ホーノキオール)、アルカロイド(マグノフロリン、マグノクラリン)、セスキテルペノイド(β-オイデスモール)など	抗不安作用(マウス) 鎮静作用(マウス) 筋弛緩作用(マウス、*in vitro*) 筋強剛改善作用(ヒト(患者))
	日局ゴシツ(牛膝)		**ACHYRANTHIS RADIX**
	ヒユ科(*Amaranthaceae*)の*Achyranthes bidentata* Blume又はヒナタイノコズチ*Achyranthes fauriei* H. Léveillé et Vaniotの根	サポニン(アキラントサイドC及びD)、ステロイド(エクジステロン)など	骨吸収亢進抑制作用(*in vitro*)
	日局ゴシュユ(呉茱萸)		**EUODIAE FRUCTUS**
	ミカン科(*Rutaceae*)の*Euodia officinalis* Dode(*Evodia officinalis* Dode)、*Euodia bodinieri* Dode(*Evodia bodinieri* Dode)又はゴシュユ*Euodia ruticarpa* Hooker filius et Thomson(*Evodia rutaecarpa* Bentham)の果実	アルカロイド(レトシニン、エボジアミン、ルテカルピン)、モノテルペノイド、トリテルペノイド(リモニン)など	低温ストレス改善作用(ラット) 体温上昇作用(ラット) 血管拡張作用(ラット、*in vitro*) 血流増加作用(ラット) 鎮痛作用(ラット、マウス)
	日局ゴボウシ(牛蒡子)		**ARCTII FRUCTUS**
	キク科(*Compositae*)のゴボウ*Arctium lappa* Linné の果実	リグナン類(アルクチイン)など	抗炎症作用(*in vitro*) 血小板活性化因子(PAF)拮抗作用(*in vitro*)
	日局ゴマ(胡麻)		**SESAMI SEMEN**
	ゴマ科(*Pedaliaceae*)のゴマ*Sesamum indicum* Linné の種子	リグナン類((+)-セサミン、(+)-セサモリン)、その他(γ-トコフェロール)	過酸化脂質生成抑制作用(ラット) 脂肪酸代謝促進・血清脂質低下作用(ラット) 降圧作用(ラット)

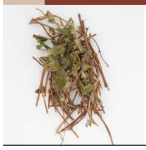
画　像	基　原	主要成分	薬　理
日局ゴミシ（五味子）			**SCHISANDRAE FRUCTUS**
	マツブサ科（*Schisandraceae*）のチョウセンゴミシ*Schisandra chinensis* Baillonの果実	リグナン類（シザンドリン、ゴミシン）、セスキテルペノイド、有機酸（クエン酸、リンゴ酸）など	鎮咳作用（モルモット、*in vitro*） 鎮痛作用（マウス） 鎮静・鎮痙作用（マウス） 胆汁分泌促進作用（ラット） 抗アレルギー作用（ラット、マウス、*in vitro*）
日局サイコ（柴胡）			**BUPLEURI RADIX**
	セリ科（*Umbelliferae*）のミシマサイコ*Bupleurum falcatum* Linnéの根	サポニン（サイコサポニンa、d）など	抗補体作用（*in vitro*） 抗炎症作用（ラット） 肝障害改善作用（ラット） 中枢抑制作用（マウス）
日局サイシン（細辛）			**ASIASARI RADIX**
	ウマノスズクサ科（*Aristolochiaceae*）のケイリンサイシン*Asiasarum heterotropoides* F. Maekawa var. *mandshuricum* F. Maekawa又はウスバサイシン*Asiasarum sieboldii* F. Maekawaの根及び根茎	フェニルプロパノイド（メチルオイゲノール）、リグナン類（アサリニン）、アルカロイドなど	抗アレルギー作用（モルモット、*in vitro*）
日局サンザシ（山査子）			**CRATAEGI FRUCTUS**
	バラ科（*Rosaceae*）のサンザシ*Crataegus cuneata* Siebold et Zuccarini又はオオミサンザシ*Crataegus pinnatifida* Bunge var. *major* N. E. Brownの偽果をそのまま又は縦切若しくは横切したもの	フラボノイド（ヒペロシド、ルチン、イソクエルシトリン）、トリテルペノイド、有機酸（クエン酸）など	胃・腸平滑筋収縮抑制作用（*in vitro*） 抗酸化作用（*in vitro*）
日局サンシシ（山梔子）			**GARDENIAE FRUCTUS**
	アカネ科（*Rubiaceae*）のクチナシ*Gardenia jasminoides* Ellisの果実で、ときには湯通し又は蒸したもの	イリドイド（ゲニポシド）、黄色色素（クロシン）など	胆汁分泌促進作用（ラット） 血清ビリルビン低下作用（ラット） 肝障害抑制作用（マウス） 肝アポトーシス抑制作用（マウス）
日局サンシュユ（山茱萸）			**CORNI FRUCTUS**
	ミズキ科（*Cornaceae*）のサンシュユ*Cornus officinalis* Siebold et Zuccariniの偽果の果肉	イリドイド（ロガニン、モロニシド）、タンニン類、有機酸（没食子酸、リンゴ酸）など	認知改善作用（マウス） 抗炎症・鎮痛作用（マウス、*in vitro*） 糖尿病改善作用（ラット、マウス） 肝脂質過酸化抑制作用（*in vitro*） 精子運動性亢進作用（*in vitro*）
日局サンショウ（山椒）			**ZANTHOXYLI PIPERITI PERICARPIUM**
	ミカン科（*Rutaceae*）のサンショウ*Zanthoxylum piperitum* De Candolleの成熟した果皮で、果皮から分離した種子をできるだけ除いたもの	辛味成分（ヒドロキシ-α-サンショオール）、モノテルペノイドなど	腸管収縮作用（*in vitro*） 腸管血流増加作用（ウサギ） 降圧作用（ウサギ、ラット）
日局サンソウニン（酸棗仁）			**ZIZIPHI SEMEN**
	クロウメモドキ科（*Rhamnaceae*）のサネブトナツメ*Ziziphus jujuba* Miller var. *spinosa* Hu ex H. F. Chouの種子	トリテルペノイド（ジュジュボシド）、フラボノイド（スピノシン）など	鎮静作用（マウス） 鎮痛作用（マウス）
日局サンヤク（山薬）			**DIOSCOREAE RHIZOMA**
	ヤマノイモ科（*Dioscoreaceae*）のヤマノイモ*Dioscorea japonica* Thunberg又はナガイモ*Dioscorea batatas* Decaisneの周皮を除いた根茎（担根体）	ステロイド（ジオスゲニン）、アミノ酸、でんぷん、多糖類、その他（アラントイン）	男性ホルモン増強作用（ラット） 血糖降下作用（ウサギ、ラット、マウス）

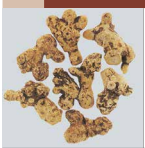
画　像	基　原	主要成分	薬　理
日局ジオウ（地黄）			**REHMANNIAE RADIX**
	ゴマノハグサ科（*Scrophulariaceae*）のアカヤジオウ*Rehmannia glutinosa* Liboschitz var. *purpurea* Makino又は*Rehmannia glutinosa* Liboschitzの根（乾ジオウ）又はそれを蒸したもの（熟ジオウ）	イリドイド（カタルポール）、フェニルプロパノイド（アクテオシド）、オリゴ糖（スタキオース、マンニノトリオース）など	血糖降下作用・グルコース代謝改善作用（マウス） 糖尿病性潰瘍治癒促進作用（ラット） 骨塩濃度減少抑制作用（ラット） 学習記憶障害改善作用（ラット） 免疫系刺激作用（*in vitro*） 肝保護作用（マウス）
日局ジコッピ（地骨皮）			**LYCII CORTEX**
	ナス科（*Solanaceae*）のクコ*Lycium chinense* Miller又は*Lycium barbarum* Linnéの根皮	スペルミン誘導体（クコアミンB）、カロテノイド、その他（ベタイン）	抗炎症作用（ラット、*in vitro*） 抗酸化作用（*in vitro*） 肝保護作用（*in vitro*） 神経保護作用（*in vitro*）
日局シコン（紫根）			**LITHOSPERMI RADIX**
	ムラサキ科（*Boraginaceae*）のムラサキ*Lithospermum erythrorhizon* Siebold et Zuccariniの根	紫色色素（アセチルシコニン）、フェニルプロパノイドなど	抗炎症作用（ラット） 抗菌作用（*in vitro*）
日局シツリシ（蒺藜子）			**TRIBULI FRUCTUS**
	ハマビシ科（*Zygophyllaceae*）のハマビシ*Tribulus terrestris* Linnéの果実	アルカロイド（ハルミン、ハルマン）、フラボノイド（ケンペロール）、サポニン、タンニン類、その他（テレストリアミド）	抗炎症作用（*in vitro*） 血管運動抑制作用（イヌ） 鎮痙作用（*in vitro*） 降圧作用（*in vitro*）
日局シャカンゾウ（炙甘草）			**GLYCYRRHIZAE RADIX PRAEPARATA**
	日局カンゾウを煎ったもの	トリテルペノイド（グリチルリチン酸）、フラボノイド（リクイリチン）、フェノール類（フロレチン酸）など	（総じて甘草に準じた薬理作用を示す） 抗炎症作用（マウス）
日局シャクヤク（芍薬）			**PAEONIAE RADIX**
	ボタン科（*Paeoniaceae*）のシャクヤク*Paeonia lactiflora* Pallasの根	モノテルペノイド（ペオニフロリン、アルビフロリン）、タンニン類（ガロイルグルコース）など	鎮痙作用（ラット） 鎮痛作用（マウス） 子宮筋収縮抑制作用（*in vitro*） 空間認知障害改善作用（ラット）
日局シャゼンシ（車前子）			**PLANTAGINIS SEMEN**
	オオバコ科（*Plantaginaceae*）のオオバコ*Plantago asiatica* Linnéの種子	イリドイド（アウクビン）、フラボノイド（プランタギン）、粘液性多糖類（プランタゴ－ムチラゲA）、その他（プランタゴグアニジン酸）など	胆汁分泌促進作用（ラット） 免疫賦活作用（*in vitro*） 血糖降下作用（マウス）
日局シュクシャ（縮砂）			**AMOMI SEMEN**
	ショウガ科（*Zingiberaceae*）の*Amomum villosum* Loureiro var. *xanthioides* T. L. Wu et S. J. Chen、*Amomum villosum* Loureiro var. *villosum*又は*Amomum longiligulare* T. L. Wuの種子の塊	モノテルペノイド（酢酸ボルニル、（+）-カンファー）など	胃液分泌抑制作用（ウサギ） 胆汁分泌促進作用（ラット） 腸管平滑筋収縮抑制作用（*in vitro*） 肝繊維化抑制作用（ラット）

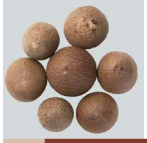
画　像	基　原	主要成分	薬　理
日局ショウキョウ（生姜　乾生姜）			**ZINGIBERIS RHIZOMA**
	ショウガ科（*Zingiberaceae*）のショウガ*Zingiber officinale* Roscoeの根茎で、ときに周皮を除いたもの	ピロカテコール類（〔6〕-ジンゲロール）、モノテルペノイド（ジンギベレン）など	鎮痛作用（ラット、マウス） 鎮咳作用（モルモット） 鎮吐作用（スンクス、カエル） 健胃作用（ラット）
ショウバク（小麦）			**TRITICI FRUCTUS**
	イネ科（*Gramineae*）のコムギ*Triticum aestivum* Linnéの果実	でんぷん、蛋白質、糖脂質、その他（5-ヘンイコシルレゾルシノール）など	*β*-アミロイド誘発神経細胞死抑制作用（ラット） 血管認知症における神経細胞保護作用（ラット） 疼痛抑制作用・学習記憶獲得促進作用（マウス）
日局ショウマ（升麻）			**CIMICIFUGAE RHIZOMA**
	キンポウゲ科（*Ranunculaceae*）の*Cimicifuga dahurica* Maximowicz、*Cimicifuga heracleifolia* Komarov、*Cimicifuga foetida* Linné又はサラシナショウマ*Cimicifuga simplex* Turczaninowの根茎	トリテルペノイド（シミゲノール）、クロモン類（シミフギン）、フェニルプロパノイド（フェルラ酸、イソフェルラ酸）など	抗炎症作用（ラット） 鎮痙作用（*in vitro*） 鎮痛作用（マウス） 免疫細胞賦活作用（*in vitro*） 骨吸収亢進抑制作用（*in vitro*） 抗インフルエンザ作用（マウス、*in vitro*）
日局シンイ（辛夷）			**MAGNOLIAE FLOS**
	モクレン科（*Magnoliaceae*）の*Magnolia biondii* Pampanini、ハクモクレン*Magnolia heptapeta* Dandy（*Magnolia denudata* Desrousseaux）、*Magnolia sprengeri* Pampanini、タムシバ*Magnolia salicifolia* Maximowicz、又はコブシ*Magnolia kobus* De Candolleのつぼみ	アルカロイド（マグノフロリン）、リグナン類（マグノサリン）、モノテルペノイド（シネオール）など	鎮痙作用（*in vitro*） 精神安定作用（マウス） 抗炎症作用（マウス）
日局セッコウ（石膏）			**GYPSUM FIBROSUM**
	天然の含水硫酸カルシウムで、組成はほぼ $CaSO_4 \cdot 2H_2O$	含水硫酸カルシウム	止渇作用（ラット） 降圧作用（ネコ、ウサギ、ラット）
日局センキュウ（川芎）			**CNIDII RHIZOMA**
	セリ科（*Umbelliferae*）のセンキュウ*Cnidium officinale* Makinoの根茎を、通例、湯通ししたもの	フタリド類（リグスチリド、クニジリド）など	末梢血管拡張作用（ウサギ） 血液粘度低下作用（*in vitro*） 鎮静作用（マウス） 筋弛緩作用（ラット） 腸管血流増加作用（ウサギ、ラット） 免疫賦活作用（マウス、*in vitro*）
日局ゼンコ（前胡）			**PEUCEDANI RADIX**
	セリ科（*Umbelliferae*）の*Peucedanum praeruptorum* Dunnの根（白花ゼンコ）又はノダケ*Angelica decursiva* Franchet et Savatier（*Peucedanum decursivum* Maximowicz）の根（紫花ゼンコ）	クマリン類（(±)-プラエルプトリンA（白花ゼンコ）、ノダケニン（紫花ゼンコ））、モノテルペノイドなど	血流増加作用（ウサギ） ヒスタミン遊離抑制作用（*in vitro*）
日局センコツ（川骨）			**NUPHARIS RHIZOMA**
	スイレン科（*Nymphaeaceae*）のコウホネ*Nuphar japonica* De Candolle、ネムロコウホネ*Nuphar pumila* De Candolle又はそれらの種間雑種の根茎を縦割したもの	アルカロイド（ヌファリジン）、タンニン類など	うっ血性浮腫改善作用・利尿作用（ラット） プロスタグランジンE2産生抑制作用（*in vitro*） 鎮静作用（ネコ、ラット、マウス）

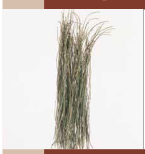
画　像	基　原	主要成分	薬　理
センタイ（蟬退　蟬退　ゼンタイ）			**CICADAE PERIOSTRACUM**
	セミ科（*Cicadidae*）のスジアカクマゼミ*Cryptotympana atrata* Stal、*Platylomia pieli* Kato、ミンミンゼミ*Oncotympana maculaticollis* Distant、*Tanna chekiangensis* Ouchi、*Graptopsaltria tienta* Karsch、*Lyristes pekinensis* Haupt、*Lyristes atrofasciatus* Chou et Lei、コマゼミ*Meimuna mongolica* Distant、ホソヒグラシ*Leptosemia sakaii* Matsumura、ニイニイゼミ*Platypleura kaempferi* Butler、又はそれらの同属動物の幼虫のぬけ殻	キチン質など	アレルギー性皮膚炎改善作用（マウス、*in vitro*） 抗アレルギー作用（ラット、マウス） 抗炎症作用（マウス、*in vitro*）
日局ソウジュツ（蒼朮）			**ATRACTYLODIS LANCEAE RHIZOMA**
	キク科（*Compositae*）のホソバオケラ *Atractylodes lancea* De Candolle、シナオケラ *Atractylodes chinensis* Koidzumi又はそれらの種間雑種の根茎	ポリアセチレン類（アトラクチロジン）、セスキテルペノイド（*β*-オイデスモール、ヒネソール）など	胃排出能改善作用（ラット） 抗消化性潰瘍作用（ラット） 血糖降下作用（ラット） 抗炎症作用（ラット）
日局ソウハクヒ（桑白皮）			**MORI CORTEX**
	クワ科（*Moraceae*）のマグワ*Morus alba* Linnéの根皮	フラボノイド（クワノン、モルシン）、スチルベノイド（ムルベロシドA）、トリテルペノイドなど	鎮咳作用（モルモット） 抗炎症作用（マウス、*in vitro*） 血糖降下作用（ラット、マウス、*in vitro*）
日局ソボク（蘇木）			**SAPPAN LIGNUM**
	マメ科（*Leguminosae*）の*Caesalpinia sappan* Linnéの心材	色素（ブラジレイン、ブラジリン）、フラボノイドなど	抗炎症作用（*in vitro*） 血管平滑筋弛緩作用（*in vitro*）
日局ソヨウ（紫蘇葉　蘇葉）			**PERILLAE HERBA**
	シソ科（*Labiatae*）のシソ*Perilla frutescens* Britton var. *crispa* W. Deaneの葉及び枝先	モノテルペノイド（ペリルアルデヒド）、フェニルプロパノイド（ロスマリン酸）、赤紫色素（シソニン）など	抗うつ作用（マウス） 睡眠時間延長作用（マウス） 抗アレルギー作用（マウス） 抗菌作用（*in vitro*）
日局ダイオウ（大黄）			**RHEI RHIZOMA**
	タデ科（*Polygonaceae*）の*Rheum palmatum* Linné、*Rheum tanguticum* Maximowicz、*Rheum officinale* Baillon、*Rheum coreanum* Nakai又はそれらの種間雑種の、通例、根茎	アントラキノン類（センノシドA、レイン）、スチルベノイド、カテキン類、タンニン類など	瀉下作用（マウス、*in vitro*） 腎保護作用（ラット） 消炎鎮痛作用（ラット、マウス） 抗菌作用（*in vitro*）
日局タイソウ（大棗）			**ZIZIPHI FRUCTUS**
	クロウメモドキ科（*Rhamnaceae*）のナツメ *Ziziphus jujuba* Miller var. *inermis* Rehderの果実	トリテルペノイド、サポニン（ジジフスサポニン）、少糖類、その他（サイクリックAMP）	睡眠延長作用（マウス） 抗アレルギー作用（ラット、*in vitro*） 抗潰瘍作用（ラット）
日局タクシャ（沢瀉）			**ALISMATIS TUBER**
	オモダカ科（*Alismataceae*）のサジオモダカ *Alisma orientale* Juzepczukの塊茎で、通例、周皮を除いたもの	トリテルペノイド（アリソール類）、セスキテルペノイド（アリスモール）、でんぷんなど	利尿作用（ラット、マウス） 抗腎炎作用（ラット） 降圧・血管拡張作用（*in vitro*） 抗アレルギー作用（ウサギ、モルモット、ラット、マウス） 血中・肝臓コレステロール上昇抑制作用（ラット）
チクジョ（竹筈　竹茹）			**BAMBUSAE CAULIS**
	イネ科（*Gramineae*）の*Bambusa textilis* McClure、*Bambusa pervariabilis* McClure、*Bambusa beecheyana* Munro、*Bambusa tuldoides* Munro、ハチク*Phyllostachys nigra* Munro var. *henonis* Stapf ex Rendle又はマダケ *Phyllostachys bambusoides* Siebold et Zuccariniの稈の内層	トリテルペノイドなど	気道炎症抑制作用（マウス） 抗酸化作用（*in vitro*） 抗不安・抗うつ・抗ストレス作用（ラット） 海馬神経保護作用（*in vitro*） 抗疲労作用（マウス）

画　像	基　原	主要成分	薬　理
日局チモ（知母）			**ANEMARRHENAE RHIZOMA**
	ユリ科（*Liliaceae*）のハナスゲ*Anemarrhena asphodeloides* Bungeの根茎	サポニン（チモサポニン類）、キサントン類（マンギフェリン）など	口渇改善作用（マウス） 血糖降下作用（マウス） 体温降下作用（ラット）
チャヨウ（茶葉　細茶）			**CAMELLIAE SINENSIS FOLIUM**
	ツバキ科（*Theaceae*）のチャノキ*Camellia sinensis* Kuntzeの葉で、しばしば枝先を伴う	カテキン類、タンニン類、アミノ酸（テアニン）、その他（カフェイン）	抗酸化作用（ラット） 血圧上昇抑制作用（ラット） 抗アレルギー作用（*in vitro*） 肝機能保護作用（ラット）
日局チョウジ（丁香　丁子）			**CARYOPHYLLI FLOS**
	フトモモ科（*Myrtaceae*）のチョウジ*Syzygium aromaticum* Merrill et Perry（*Eugenia caryophyllata* Thunberg）のつぼみ	フェニルプロパノイド（オイゲノール）、フラボノイド、トリテルペノイドなど	鎮静・鎮痙作用（マウス、*in vitro*） 抗炎症作用（ラット） プロスタグランジン産生阻害作用（*in vitro*） 血小板凝集阻害作用・トロンボキサン産生阻害作用（*in vitro*） 肝薬物解毒酵素活性増強作用（ラット）
日局チョウトウコウ（釣藤鉤　釣藤鈎）			**UNCARIAE UNCIS CUM RAMULUS**
	アカネ科（*Rubiaceae*）のカギカズラ*Uncaria rhynchophylla* Miquel、*Uncaria sinensis* Haviland又は*Uncaria macrophylla* Wallichの通例、とげで、ときには湯通し又は蒸したもの	アルカロイド（リンコフィリン、ヒルスチン）、フェニルプロパノイド（クロロゲン酸）、カテキン類、タンニン類など	セロトニン調節作用（*in vitro*） 血管拡張作用（*in vitro*） 降圧作用（ラット） 睡眠鎮静作用（マウス） 精神安定作用（マウス、*in vitro*） 鎮痙作用（マウス） 脳細胞保護作用（*in vitro*）
日局チョレイ（猪苓）			**POLYPORUS**
	サルノコシカケ科（*Polyporaceae*）のチョレイマイタケ*Polyporus umbellatus* Friesの菌核	ステロイド（ポリポルステロン、エルゴステロール）、多糖類（グルカン）など	利尿作用（ラット） 腎障害抑制作用（ラット）
日局チンピ（陳皮）			**CITRI UNSHIU PERICARPIUM**
	ミカン科（*Rutaceae*）のウンシュウミカン*Citrus unshiu* Marcowicz又は*Citrus reticulata* Blancoの成熟した果皮	モノテルペノイド（（+）-リモネン）、フラボノイド（ヘスペリジン）、アルカロイド（シネフリン）など	胃排出能低下改善作用（ラット） 血管収縮作用（*in vitro*） 気管支筋弛緩作用（*in vitro*） 中枢抑制作用（ラット、マウス）
テンナンショウ（天南星）			**ARISAEMATIS TUBER**
	サトイモ科（*Araceae*）のマイヅルテンナンショウ*Arisaema heterophyllum* Blume、*Arisaema erubescens* Schott、*Arisaema amurense* Maximowicz又はその他同属の近縁植物のコルク層を除いた塊茎	でんぷん、シュウ酸カルシウムなど	関節リウマチ改善作用（ラット）
日局テンマ（天麻）			**GASTRODIAE TUBER**
	ラン科（*Orchidaceae*）のオニノヤガラ*Gastrodia elata* Blumeの塊茎を、湯通し又は蒸したもの	フェノール類（ガストロジン、バニリン）など	抗痙攣作用（ラット、*in vitro*） 記憶学習能改善作用（ラット） 抗うつ作用（ラット） 睡眠状態改善作用（ヒト（患者）） 外傷性脳損傷における運動障害改善作用（ラット） 血小板凝集阻害作用（*in vitro*） 平滑筋収縮抑制作用（*in vitro*）

画　像	基　原	主要成分	薬　理
日局テンモンドウ（天門冬）			**ASPARAGI RADIX**
	ユリ科（*Liliaceae*）のクサスギカズラ*Asparagus cochinchinensis* Merrillの根被の大部分を除いた根を、湯通し又は蒸したもの	サポニン（アスパラサポニン Ⅰ、プロトジオスシン）、オリゴ糖（フルクトオリゴ糖）など	抗炎症作用（*in vitro*） 酸化ストレス抑制作用（マウス） 抗酸化作用・抗炎症作用（*in vitro*）
日局トウガシ（冬瓜子）			**BENINCASAE SEMEN**
	ウリ科（*Cucurbitaceae*）のトウガン*Benincasa cerifera* Savi又は*Benincasa cerifera* Savi forma *emarginata* K. Kimura et Sugiyamaの種子	脂質類など	抗酸化作用（*in vitro*） 抗炎症作用（ラット） 鎮痛作用（マウス）
日局トウキ（当帰）			**ANGELICAE ACUTILOBAE RADIX**
	セリ科（*Umbelliferae*）のトウキ*Angelica acutiloba* Kitagawa又はホッカイトウキ*Angelica acutiloba* Kitagawa var. *sugiyamae* Hikinoの根を、通例、湯通ししたもの	フタリド類（リグスチリド）、クマリン類、ポリアセチレン類など	免疫賦活作用（マウス） 血小板凝集阻害作用（*in vitro*） 抗アレルギー作用（ラット） 抗炎症作用（ラット、マウス） 鎮痛作用（マウス） 向精神作用（マウス）
日局トウニン（桃仁）			**PERSICAE SEMEN**
	バラ科（*Rosaceae*）のモモ*Prunus persica* Batsch又は*Prunus persica* Batsch var. *davidiana* Maximowiczの種子	青酸配糖体（アミグダリン）、酵素（エムルシン）、蛋白質、脂質類など	血液凝固抑制作用（ラット） 線溶活性亢進作用（*in vitro*） 抗炎症作用（ラット、マウス） 鎮痛作用（マウス）
日局ドクカツ（独活　ドッカツ）			**ARALIAE CORDATAE RHIZOMA**
	ウコギ科（*Araliaceae*）のウド*Aralia cordata* Thunbergの、通例、根茎	クマリン類（オストール、アンゲリコン）、ジテルペノイド（ピマル酸、イソピマル酸、エントカウレン酸）など	抗アレルギー作用（マウス）
日局トチュウ（杜仲）			**EUCOMMIAE CORTEX**
	トチュウ科（*Eucommiaceae*）のトチュウ*Eucommia ulmoides* Oliverの樹皮	リグナン類（ピノレジノール）、ゴム様物質（グッタペルカ）、その他（オイコミオール）	降圧作用（ヒト（健常人）、ラット） 神経細胞保護作用（*in vitro*） 抗アルツハイマー作用（マウス） 男性ホルモン増強作用（ラット、*in vitro*）
日局ニンジン（人参）			**GINSENG RADIX**
	ウコギ科（*Araliaceae*）のオタネニンジン*Panax ginseng* C. A. Meyer（*Panax schinseng* Nees）の細根を除いた根又はこれを軽く湯通ししたもの	サポニン（ギンセノシドRg_1、Rb_1）、ポリアセチレン類（パナキシノール）、多糖類など	副腎皮質ホルモン様作用（ラット） コルチコステロン分泌亢進作用（ラット） 抗疲労作用（マウス） 抗潰瘍作用（ラット） 小腸輸送能調整作用（マウス）
日局ニンドウ（忍冬）			**LONICERAE FOLIUM CUM CAULIS**
	スイカズラ科（*Caprifoliaceae*）のスイカズラ*Lonicera japonica* Thunbergの葉及び茎	イリドイド（ロガニン）、フラボノイド（ロニセリン）など	抗菌作用（*in vitro*） 抗炎症作用（ラット、マウス） 抗酸化作用（*in vitro*）

画　像	基　原	主要成分	薬　理
日局バイモ（貝母）			**FRITILLARIAE BULBUS**
	ユリ科（*Liliaceae*）のアミガサユリ*Fritillaria verticillata* Willdenow var. *thunbergii* Bakerの鱗茎	アルカロイド（ペイミン、ペイミノン）、ジテルペノイド、など	鎮咳・鎮静作用（ネコ、モルモット、マウス） 降圧作用（*in vitro*）
日局バクガ（麦芽）			**FRUCTUS HORDEI GERMINATUS**
	イネ科（*Gramineae*）のオオムギ*Hordeum vulgare* Linnéの成熟したえい果を発芽させて乾燥したもの	でんぷん、蛋白質、酵素（アミラーゼ）、アミノ酸（γ-アミノ酪酸、プロリン）、その他（ホルデニン）	血糖降下作用（ラット） 高プロラクチン血症改善作用（ラット）
日局バクモンドウ（麦門冬）			**OPHIOPOGONIS RADIX**
	ユリ科（*Liliaceae*）のジャノヒゲ*Ophiopogon japonicus* Ker-Gawlerの根の膨大部	サポニン（オフィオポゴニン）、フラボノイド（メチルオフィオポゴナノン）など	鎮咳作用（モルモット、マウス、*in vitro*） 去痰作用（ウズラ、*in vitro*） 抗酸化・抗炎症作用（マウス、*in vitro*）
日局ハッカ（薄荷）			**MENTHAE HERBA**
	シソ科（*Labiatae*）のハッカ*Mentha arvensis* Linné var. *piperascens* Malinvaudの地上部	モノテルペノイド（（－）-メントール）、フェニルプロパノイド（ロスマリン酸）	鎮痙作用（*in vitro*） 鎮痛作用（マウス） 抗アレルギー作用（*in vitro*） 鎮痒作用（マウス） 抗炎症作用（*in vitro*）
日局ハマボウフウ（浜防風）			**GLEHNIAE RADIX CUM RHIZOMA**
	セリ科（*Umbelliferae*）のハマボウフウ*Glehnia littoralis* Fr. Schmidt ex Miquelの根及び根茎	フロクマリン類（インペラトリン）、クマリン類、モノテルペノイドなど	抗炎症作用（マウス、*in vitro* ） 抗酸化作用（ラット） 鎮痛作用（マウス） 睡眠時間延長作用（マウス）
日局ハンゲ（半夏）			**PINELLIAE TUBER**
	サトイモ科（*Araceae*）のカラスビシャク*Pinellia ternata* Breitenbachのコルク層を除いた塊茎	フラボノイド、フェノール類、糖脂質、セレブロシド、脂肪酸、多糖類、シュウ酸カルシウムなど	鎮吐作用（ミンク、ラット、ヒヨコ、カエル） 鎮咳・去痰作用（マウス） 鎮静・抗痙攣作用（マウス）
日局ビャクゴウ（百合）			**LILII BULBUS**
	ユリ科（*Liliaceae*）のオニユリ*Lilium lancifolium* Thunberg、ハカタユリ*Lilium brownii* F. E. Brown var. *colchesteri* Wilson、*Lilium brownii* F. E. Brown又は*Lilium pumilum* De Candolleの鱗片葉を、通例、蒸したもの	フェニルプロパノイド（レガロシド）、ステロイドサポニンなど	肺炎症抑制作用（マウス） 抗炎症作用（マウス、*in vitro*） 抗酸化作用（マウス） 鎮静作用・睡眠時間延長作用（マウス）
日局ビャクシ（白芷）			**ANGELICAE DAHURICAE RADIX**
	セリ科（*Umbelliferae*）のヨロイグサ*Angelica dahurica* Bentham et Hooker filius ex Franchet et Savatierの根	フロクマリン類（ビャクアンゲリシン）など	ヒスタミン分泌抑制作用（マウス） シクロオキシゲナーゼ（COX）阻害作用（*in vitro*）
日局ビャクジュツ（白朮）			**ATRACTYLODIS RHIZOMA**
	キク科（*Compositae*）のオケラ*Atractylodes japonica* Koidzumi ex Kitamuraの根茎（和ビャクジュツ）又はオオバナオケラ*Atractylodes macrocephala* Koidzumi（*Atractylodes ovata* De Candolle）の根茎（唐ビャクジュツ）	セスキテルペノイド（アトラクチロン）、ポリアセチレン類など	抗ストレス潰瘍作用（ラット） 胃粘膜保護作用（ラット、*in vitro*） 血糖降下作用（マウス） 抗炎症作用（ラット、マウス、*in vitro*）

画　像	基　原	主要成分	薬　理
日局ビワヨウ（枇杷葉）			**ERIOBOTRYAE FOLIUM**
	バラ科（*Rosaceae*）のビワ*Eriobotrya japonica* Lindleyの葉	トリテルペノイド（コロソリン酸）、セスキテルペノイド、青酸配糖体（アミグダリン）、タンニン類など	抗炎症作用（ラット、マウス、*in vitro*） 肺線維化抑制作用（ラット） 抗侵害受容作用（マウス）
日局ビンロウジ（檳榔子）			**ARECAE SEMEN**
	ヤシ科（*Palmae*）のビンロウ*Areca catechu* Linnéの種子	アルカロイド（アレコリン、グバシン）、カテキン類、タンニン類など	運動機能抑制作用（マウス） 抗うつ作用（ラット、マウス） 降圧作用（ラット、*in vitro*）
日局ブクリョウ（茯苓）			**PORIA**
	サルノコシカケ科（*Polyporaceae*）のマツホド *Wolfiporia cocos* Ryvarden et Gilbertson（*Poria cocos* Wolf）の菌核で、通例、外層をほとんど除いたもの	トリテルペノイド（パキマ酸、ツムロ酸）、少糖類（アラビトール）、多糖類（*β*-グルカン）など	利尿作用（マウス） 鎮吐作用（カエル） 胃運動促進作用（ラット） 海馬神経伝達増強作用（ラット） *β*-アミロイド誘発神経細胞死抑制作用（*in vitro*） 腎障害改善作用（ラット）
日局ブシ（加工ブシ）			**ACONITI RADIX PROCESSA**
	キンポウゲ科（*Ranunculaceae*）のハナトリカブト *Aconitum carmichaeli* Debeaux又はオクトリカブト*Aconitum japonicum* Thunbergの塊根を加工したもの	アルカロイド（ベンゾイルメサコニン、メサコニチン）、多糖類など	強心作用（*in vitro*） 鎮痛作用（ラット、マウス） 血管拡張作用（ウサギ、カエル） 体温上昇作用（イヌ） 腎機能改善作用（ラット）
日局ボウイ（防己）			**SINOMENI CAULIS ET RHIZOMA**
	ツヅラフジ科（*Menispermaceae*）のオオツヅラフジ*Sinomenium acutum* Rehder et Wilsonのつる性の茎及び根茎を、通例、横切したもの	アルカロイド（シノメニン、マグノフロリン）、その他（メニスダウリン）	抗炎症作用（ウサギ、ラット） 鎮痛作用（ネコ、マウス） 抗アレルギー作用（イヌ、ウサギ、ラット、マウス、*in vitro*）
日局無水ボウショウ（乾燥ボウショウ　乾燥硫酸ナトリウム　無水芒硝　無水硫酸ナトリウム）			**SAL MIRABILIS ANHYDRICUS**
	主として結晶水を含まない硫酸ナトリウム（Na_2SO_4）	硫酸ナトリウム	瀉下作用（ウマ、ウサギ、マウス）
日局ボウフウ（防風）			**SAPOSHNIKOVIAE RADIX**
	セリ科（*Umbelliferae*）の*Saposhnikovia divaricata* Schischkinの根及び根茎	クロモン類（メチルビサミノールグルコシド）、クマリン類（フラキシジン）など	抗炎症作用（ラット、マウス、*in vitro*） 鎮痛作用（ラット、マウス）
日局ボクソク（樸樕）			**QUERCUS CORTEX**
	ブナ科（*Fagaceae*）のクヌギ*Quercus acutissima* Carruthers、コナラ*Quercus serrata* Murray、ミズナラ*Quercus mongolica* Fischer ex Ledebour var. *crispula* Ohashi又はアベマキ *Quercus variabilis* Blumeの樹皮	タンニン類、クマリン類（スポコリン）、フラボノイドなど	5*α*-リダクターゼ阻害作用・皮脂産生抑制作用（*in vitro*） 抗アレルギー作用（*in vitro*） 一酸化窒素（NO）産生抑制作用（*in vitro*） 抗菌作用（*in vitro*） 抗酸化作用（*in vitro*）

画　像	基　原	主要成分	薬　理
日局ボタンピ（牡丹皮）			**MOUTAN CORTEX**
	ボタン科（*Paeoniaceae*）のボタン*Paeonia suffruticosa* Andrews（*Paeonia moutan* Sims）の根皮	フェノール類（ペオノール）、モノテルペノイド（ペオニフロリン）など	血小板凝集抑制作用（ヒト（健常人）、ラット、*in vitro*）
日局ボレイ（牡蛎）			**OSTREAE TESTA**
	イタボガキ科（*Ostreidae*）のカキ*Ostrea gigas* Thunbergの貝殻	炭酸カルシウム、リン酸カルシウムなど	抗痙攣作用（マウス） 鎮痛作用（マウス） 局所麻酔作用（*in vitro*）
日局マオウ（麻黄）			**EPHEDRAE HERBA**
	マオウ科（*Ephedraceae*）の*Ephedra sinica* Stapf、*Ephedra intermedia* Schrenk et C.A. Meyer又は*Ephedra equisetina* Bungeの地上茎	アルカロイド（エフェドリン、プソイドエフェドリン）、フラボノイドなど	交感神経興奮作用（血管収縮・血圧上昇）（イヌ、モルモット） 中枢興奮作用（ラット、マウス） 気管支拡張作用（イヌ、*in vitro*） 鎮咳作用（イヌ、モルモット、マウス） 抗炎症作用（ラット、マウス）
日局マシニン（火麻仁　麻子仁）			**CANNABIS FRUCTUS**
	アサ科（*Moraceae*）のアサ*Cannabis sativa* Linnéの果実	脂質類、蛋白質、その他（トリゴネリン、コリン）	便秘改善作用（マウス） 胆汁分泌促進作用（ラット）
日局モクツウ（木通）			**AKEBIAE CAULIS**
	アケビ科（*Lardizabalaceae*）のアケビ*Akebia quinata* Decaisne又はミツバアケビ*Akebia trifoliata* Koidzumiのつる性の茎を、通例、横切したもの	サポニン類（アケボシド）など	利尿作用（ラット、マウス） うっ血性浮腫改善作用・利尿作用（ラット） 抗炎症作用（ラット）
日局モッコウ（木香）			**SAUSSUREAE RADIX**
	キク科（*Compositae*）の*Saussurea lappa* Clarkeの根	セスキテルペノイド（コスツノリド、デヒドロコスツスラクトン）など	腸管内輸送亢進作用（マウス） 胆汁分泌促進作用（ラット） 血管拡張作用（ウサギ） 細胞性免疫抑制作用（*in vitro*）
日局ヨクイニン（薏苡仁）			**COICIS SEMEN**
	イネ科（*Gramineae*）のハトムギ*Coix lacryma-jobi* Linné var. *mayuen* Stapfの種皮を除いた種子	脂質類、でんぷん、多糖類など	関節水腫改善作用（ヒト（患者）） 抗炎症作用（*in vitro*） 抗疣贅作用（ヒト（患者））
日局リュウガンニク（竜眼肉）			**LONGAN ARILLUS**
	ムクロジ科（*Sapindaceae*）のリュウガン*Euphoria longana* Lamarckの仮種皮	有機酸（酒石酸）、少糖類、アミノ酸、蛋白質など	鎮静・鎮痛作用（マウス） 記憶増強作用（マウス） 抗酸化作用（*in vitro*） 免疫賦活作用（マウス）

画　像	基　原	主要成分	薬　理
日局リュウコツ（竜骨）			**FOSSILIA OSSIS MASTODI**
	大型ほ乳動物の化石化した骨で、主として炭酸カルシウムからなる	炭酸カルシウム、リン酸カルシウムなど	鎮静作用・抗痙攣作用（マウス） 自発運動抑制作用（マウス）
日局リュウタン（竜胆）			**GENTIANAE SCABRAE RADIX**
	リンドウ科（*Gentianaceae*）のトウリンドウ *Gentiana scabra* Bunge、*Gentiana manshurica* Kitagawa又は*Gentiana triflora* Pallasの根及び根茎	イリドイド（ゲンチオピクロシド、スウェルチアマリン）、キサントン類など	胆汁分泌促進作用（ラット） 腸管運動調節作用（*in vitro*） 肝保護作用（マウス）
日局リョウキョウ（良姜）			**ALPINIAE OFFICINARUM RHIZOMA**
	ショウガ科（*Zingiberaceae*）の*Alpinia officinarum* Hanceの根茎	モノテルペノイド（シネオール）、フラボノイド（ガランギン）、その他（ガランゴール）	抗炎症作用（ラット、*in vitro*） 抗酸化・抗コリン作用（*in vitro*） 抗潰瘍作用（ラット） 抗菌（ヘリコバクターピロリ）作用（*in vitro*）
日局レンギョウ（連翹）			**FORSYTHIAE FRUCTUS**
	モクセイ科（*Oleaceae*）のレンギョウ*Forsythia suspensa* Vahlの果実	トリテルペノイド、リグナン類（フォルチシアシド）、フラボノイド（ルチン）、その他（レンギョール）など	抗炎症作用（*in vitro*） 血小板凝集抑制作用（*in vitro*） 降圧作用（ラット） 抗菌作用（*in vitro*）
日局レンニク（蓮肉）			**NELUMBINIS SEMEN**
	スイレン科（*Nymphaeaceae*）のハス*Nelumbo nucifera* Gaertnerの通例、内果皮の付いた種子でときに胚を除いたもの	アルカロイド（ロツシン）、蛋白質、でんぷん、脂質類など	鎮静作用・抗不安作用（ラット、マウス） 抗うつ作用（マウス） 鎮痛作用（ラット） 抗炎症作用（ラット） 抗酸化作用（ラット、*in vitro*）
ワキョウカツ（和羌活　和羌活）			**ARALIAE CORDATAE RADIX**
	ウコギ科（*Araliaceae*）のウド*Aralia cordata* Thunbergの根	ジテルペノイドなど	鎮痛作用（マウス） 鎮静作用（マウス） 睡眠時間延長作用（マウス） 体温降下作用（マウス） シクロオキシゲナーゼ（COX）阻害作用（*in vitro*） 関節軟骨組織保護作用（*in vitro*）

株式会社ツムラ

2016年７月制作
2021年12月改訂
PHBX002 審
312112
不許複製、非売品、売買厳禁

●ツムラ医療用漢方製剤に関するお問合わせは
本社：〒107-8521 東京都港区赤坂二丁目17番11号　https://www.tsumura.co.jp/
【医療関係者の皆様】Tel.0120-329-970
【弊社の販売情報提供活動について】　liaison@mail.tsumura.co.jp